

INFORMATION

No.2021.24
2021年11月

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてま
いります。

謹白

記

■ 実施日 2021年12月1日(水) ご依頼分より

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
3629	SCCA2 5C250-0000 -023-023	血清 0.5	① 真空 採血管	凍結 (30日)	12~ 24	① 300 ※6	ELISA	参考基準範囲 1.6 未満 軽症 1.6 以上 2.6 未満 中等症 2.6 以上 6.0 未満 重症 6.0 以上 (ng/mL)	重 他項目との重複依 頼は避けてくださ い。 唾液・フケ皮膚(表 皮)・毛髪・爪などの 混入により高値傾 向を示す場合があ りますので、検体の 取扱いには充分に ご注意ください。

※6：免疫学的検査判断料

①保険点数の算定条件につきましては、次頁をご参照ください。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● SCCA2

アトピー性皮膚炎の診断と重症化予測に有用なマーカーです。

SCCA2は、serpin スーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼインヒビターであり、主に上皮細胞から産生されるタンパク質です。アレルギー性の炎症に関わるTh2 サイトカインの一つであるIL-4 およびIL-13 で気道上皮細胞を刺激した際に発現が上昇するタンパク質として同定されました。

小児アトピー性皮膚炎患者におけるSCCA2値は、その重症度に応じて有意に上昇していることが報告されています。本項目は、小児アトピー性皮膚炎の重症度の指標として有用なマーカーであることが示唆されています。

▼疾患との関連

小児アトピー性皮膚炎

▼検査要項

検査項目名	SCCA2
項目コード	3629
検体量	血清 0.5 mL
容器	①真空採血管
保存方法	凍結保存してください
所要日数	12~24日
検査方法	ELISA
基準値	参考基準範囲 1.6 未満 軽症 1.6 以上 2.6 未満 中等症 2.6 以上 6.0 未満 重症 6.0 以上 (ng/mL)
報告範囲 (単位)	0.3ng/mL 未満 0.3~999999.9 (ng/mL)
桁数	有効 7 桁、整数 6 桁、小数 1 桁
検査実施料	300 点* (「D014」自己抗体検査「35」)
判断料	144 点 (免疫学的検査判断料)
備考	重 他項目との重複依頼は避けてください。 唾液・フケ・皮膚 (表皮) ・毛髪・爪などの混入により高値傾向を示す場合がありますので、検体の取り扱いには充分にご注意ください。

①保険点数算定上の条件

15歳以下の小児におけるアトピー性皮膚炎の重症度評価を行うことを目的として、ELISA法により血清中のSCCA2量を測定した場合は、本区分の「35」抗デスマグレイン1抗体の所定点数を準用して、月1回を限度として算定する。

ただし、本検査及び区分番号「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」TARCを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。